

# 配線図

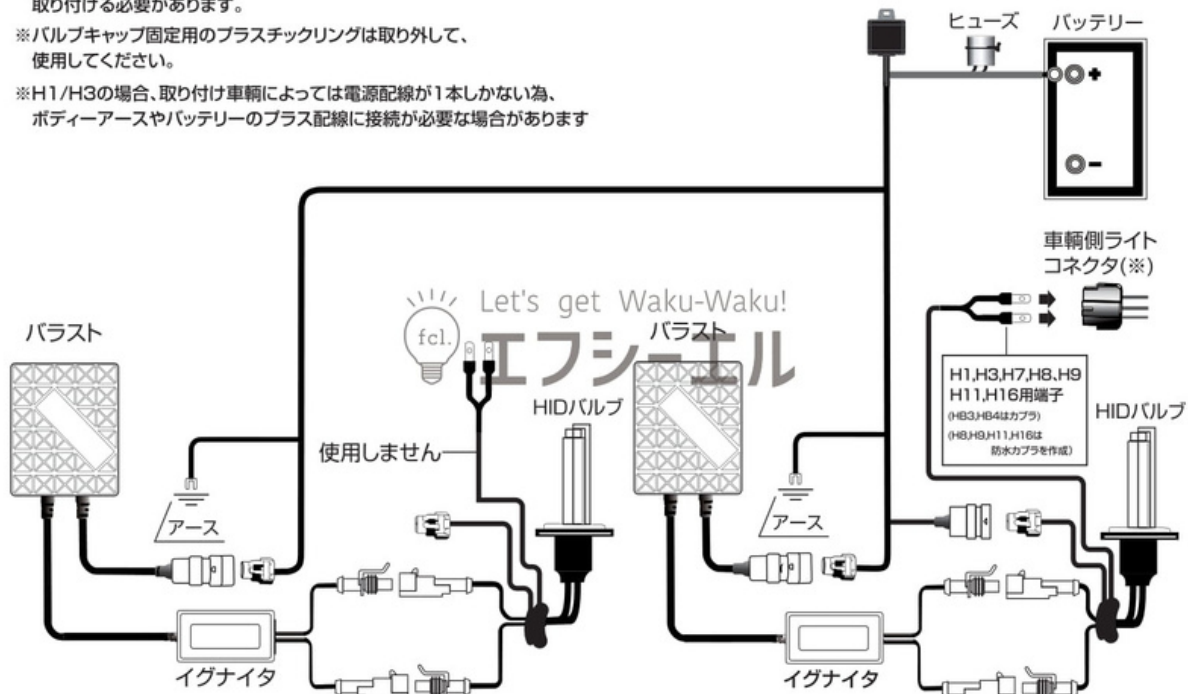
## 《 シングルバルブタイプ電圧安定リレー取付配線図 》

※片側の車輻コネクタのみ使用しますので、使用しない車輻側コネクタは絶縁処理をしてください。

※H8/H9/H11/H16の場合、バルブの防水ゴムを所定の位置に取り付ける必要があります。

※バルブキャップ固定用のプラスチックリングは取り外して、使用してください。

※H1/H3の場合、取り付け車輻によっては電源配線が1本しかない為、ボディーアースやバッテリーのプラス配線に接続が必要な場合があります



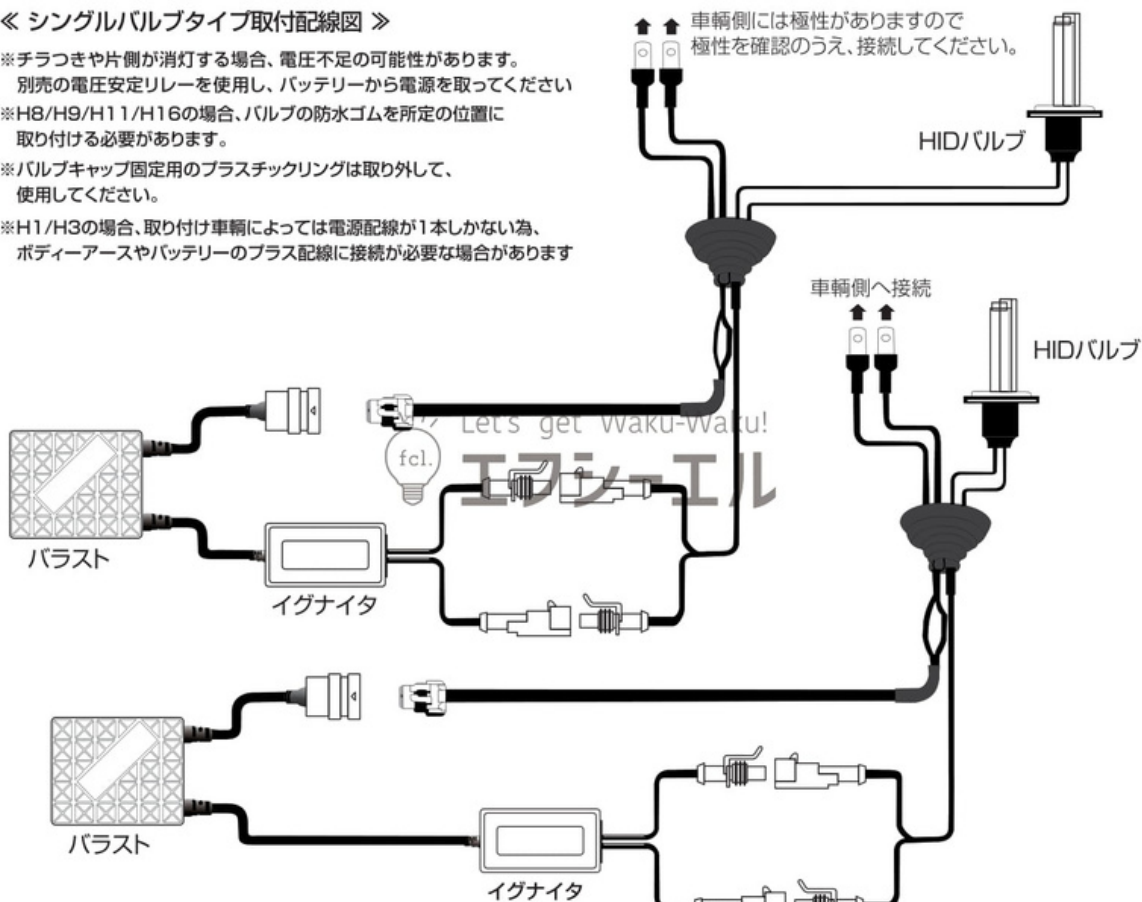
## 《 シングルバルブタイプ取付配線図 》

※チラつきや片側が消灯する場合、電圧不足の可能性あります。別売の電圧安定リレーを使用し、バッテリーから電源を取ってください

※H8/H9/H11/H16の場合、バルブの防水ゴムを所定の位置に取り付ける必要があります。

※バルブキャップ固定用のプラスチックリングは取り外して、使用してください。

※H1/H3の場合、取り付け車輻によっては電源配線が1本しかない為、ボディーアースやバッテリーのプラス配線に接続が必要な場合があります



## 取付手順と要領

### シングルバルブタイプ装着の場合

1

#### 《 電源の遮断 》

バッテリーのマイナス端子を外して作業を行ってください。バッテリーのマイナス端子を取外すとラジオ・サンルーフ・パワーウィンドウなどのメモリーが消える場合があります。端子を外す前に記録を残してください。また、作業終了後に必ず元の状態に復帰してください。

2

#### 《 ヘッドライト脱着 》

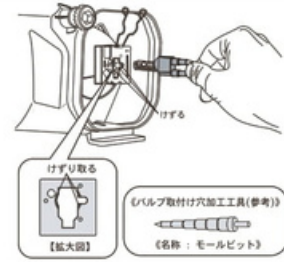
取付作業を容易にするため、車種によってはヘッドライトASSYを取り外してください。  
※取り外し方法は各車種の整備解説書をご参照ください

3

#### 《 バルブ装着前準備 》

##### H1タイプの場合

- Let's get Waku-Waku!
- # エフシーエル
- ① ランプユニットのバルブ固定マウントにあるアース線を必ず取り外してください。
  - ② このH1システムは、ハロゲンH1タイプよりもガラス部分が若干太い為、車種によりバルブが入りにくい場合があります。その際、下記のような加工を行いバルブを取り付けてください
  - ③ HIDバルブのガラス部分が入る穴をモールビットなどでガラス部分が当たらない程度に拡げてください。



4

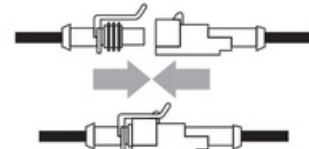
#### 《 HIDバルブ取付け 》

- ① 【バルブの脱着】 純正ハロゲンバルブをヘッドライトから取り外し、HIDバルブを取り付けてください。
- ② 【樹脂カバーが装着されている車両】 樹脂製防水カバーの中央付近へ約φ25mmの丸穴を開けてください。あけた穴にバルブの配線を通したあと、バルブの防水ゴムキャップを樹脂カバーへはめ込み、樹脂カバーとゴムキャップの接合部にシリコン剤やシール材などを塗布し、防水処理を行ってください。



4

- ③ バルブとバラストのコネクタを"カチッ"と音がするまで確実に接続してください。
- ④ バルブに付属しているハーネスの一方をバラストと接続してください
- ⑤ 【電源の接続】 バルブに付属しているハーネスの電源端子(赤線・黒線)またはカプラーを車種に接続してください。防水キャップを元に戻してください。



5

#### 《 バラストの取付け 》

- ① バラスト本体は、車体の高温になりやすい部分や水のかかりやすい場所を避け、確実に固定できる場所へ付属ステーを使い固定穴へボルト・ナットなどで固定してください。  
※点灯中はバラストが高温になるため、他の部品から20~30mm以上離して設置してください。

6

#### 《 イグナイタの取付け 》

- ① イグナイタを結束バンドで車体へ取付けてください。  
**⚠ 車体の高温になりやすい部分や水のかかりやすい場所を避け、確実に固定してください。**

7

#### 《 配線に関して 》

- ① 配線したハーネス類は本製品や車の運行に支障のないよう、付属の結束バンド等で束ねて処理してください。  
**⚠ HIDバルブ~イグナイタ~バラスト間のハーネスは高電圧が発生するため延長や加工などは絶対に行わないで下さい。故障や火災等の原因となります。**

8

#### 《 車輛の復元 》

- ① 取付作業を行う際に取り外した部品を復元した後、最後に必ず点灯テストを行ってください。点灯に問題なければ取付け作業は終了となります。この時点で点灯しない場合は、トラブルシューティングを参照の上、各部の点検を行ってください。
- ② 各ランプ、ホーン、ワイパー、電装品などが正常に作動するかご確認ください。

※ 上記の手順にて取付けて点灯した後、点滅・ヒューズ切れ・片側不点灯が起こる場合、電圧不足の可能性がありますが、電圧安定用リレーを使用しバッテリーから電源を取ってください。